

平成28年 8月12日

各位

会社名 アライドアーキテクト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中村 壮秀
 (コード番号：6081 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役 C F O 長井宏和
 (TEL 03-6408-2791)

営業外費用（為替差損）の計上ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年12月期第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年6月30日）における営業外費用（為替差損）の計上について下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月12日に公表しました平成28年12月期の業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の計上について

当社は、平成28年12月期第2四半期連結累計期間（平成28年1月1日～平成28年6月30日）において、外国為替相場の変動により、為替差損65百万円を営業外費用に計上いたしました。

これは主に、海外子会社への外貨建貸付金などの外貨建債権債務について平成28年12月期第2四半期末時点の為替レートによる評価替えを行ったことにより発生したものであり、今後の為替相場の状況によりこの金額は変動いたします。

2. 平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,540	百万円 223	百万円 221	百万円 232	円 銭 53.63
今回修正予想（B）	5,509	301	224	232	53.44
増減額（B－A）	1,969	78	3	0	－
増減率（％）	55.6	35.0	1.4	0.0	－
（参考）前期実績 （平成27年12月期）	2,583	△345	△365	△418	△97.32

※上記の予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

3. 修正理由

売上高につきましては、海外における SNS 広告市場の拡大を背景に、海外子会社において SNS 広告に係る売上高が大幅に増加したことに加え、国内においても、SNS に関連したサービスのクロスセルが進み、堅調に推移した結果、連結売上高が当初の想定以上に伸びたため、前回発表の予想数値を上回る見通しとなりました。

営業利益につきましては、売上高の増加に加え継続的な経費削減に努めた結果、当初の予定は上回る見通しとなったものの、売上高の増加額について広告原価の伴う SNS 広告に係る売上高の比率が高かったため、営業利益率は低下しております。今後は当社サービスのクロスセルを進めることで、利益率の改善をすすめてまいります。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益予想の修正の一方で、上記の為替差損の発生に伴い、当初の予測と比較しわずかな増加にとどまる見込みであります。

以上